

感想カード

講義名 ナショナリズム論 7月13日 講師名 永谷先生
学部/研究科 国際総合科 学科・コース/専攻 国際文化創造
3 年次 学籍番号 090225 氏名 木村大悟

東南アジアにおける日本占領下の時代を調べていたら
東南アジアだけではなく、日本の人々も心(ナショナリズム?)
は揺れていて、様々な気がして改めてナショナリズムの広がり方、
深みを感じていきます。考察するのは楽ではなかったけれど、
熟考して、またと思いました。

感想カード

講義名

7 ショットルム論

7月13日

講師名

~~永~~ 峯

学部/研究科

文化創造

学科・コース/専攻

2 年次

学籍番号

100385

氏名

高橋 大

・アメリカのショットルムについて、人種差別やリズムとイデオロギイのあたりが、
アメリカの場合、特定の権を主張するのではなく、むしろ

・自分のレポートについて、もっと目的を明らかにして、
考えをまとめた

感想力一下

講義名 ナショナル論

7月13日

講師名

永谷先生

国際総合科

学部 / 研究科

国際文化創造

学科・コース / 専攻

4 年次

学籍番号 070195

氏名

金子祐一郎

① とても綺麗にまとめられているかと、細かい所は ~~綺麗~~ 発表者自身が理解できているハワードや読者の文章があった。また、日本 ~~の~~ 関係性について説明がしっかりと、根拠が載っている。発表者自身の考えにもついては表現がしっかりと、根拠を付けきりさせてほしいと思ふ。

② 今後の課題はいくつも項目があるが、正直一つに焦点を当てた方がいい。十分で、多すぎたと思う。多くても2,3に絞ると、関連性のあるものを調心していけばいいと思う。本水は付け取くは、まとめてみるのか大変なと思ふ。

第一卷

目錄

一

目錄

一

一

一

感想カード

講義名

ナショナリズム論

7月13日

講師名

国際総合科

学部 / 研究科, 人間科学

学科・コース / 専攻

3 年次

学籍番号 080607

氏名

藤村 未央

藤村 未央

戦争により、日本とアメリカという敵同士のアフガン紛争を指して日系アメリカ人が、どうナショナリズムにまきこまれていくのかという点がとてもおもしろいので、すごくまとまっていてわかりやすい。用語をさくぬ、分らない言葉をはきりさせることで、あまりな理解もハッキリすると思っました。

99分、ナショナリズムからして、よく分からないうで基本を説明されました。という印象を受けます。ここから自分で興味があるところが分り、くると思います。他の学生からの質問の中には、あんなのはい、トのコメントがあるのですが、あんなときいて、分りななくとも考えるのをきっかけに、いいかげんと思っました。

感想カード

講義名 トシヨナリズム論 7月13日 講師名 永岑先生
国際総合科 学部/研究科, 国際文化創造 学科・コース/専攻
2 年次 学籍番号 100206 氏名 川本真司

今日の発表は 2つとも、最終的な意図が見えてこなかった。
ある一つのテーマを漠然と調べ、テーマについての知識、事実(文献
の言う事実)をまとめた、という印象を受けた。
自分も今は最終的に言いたいことが定まっていないう状態なので、そこは
早く決めたいと思った。
文化トシヨナリズムについては、宗教的な文化にまよって構造が全く違う
りで、まとめて言うのは難しいと思った。日本、や宗教、ちよとまとめて
いなくて無理なのではないかと感じた。

感想力一ド

講義名 ナショナルリズム論

7月13日

講師名

永岑

国際総合科

学部/研究科,

人間科学

学科・コース/専攻

4

年次

学籍番号

050730

氏名

吉原可菜

- ① 歴史のながかりはあがたのどすが、もっと深く語らば必要があると思いましたが、日系アメリカ人についての問題は未解決のことがまだ多く、彼らのナショナリズムを調べることは非常に時間がかかると思いましたが、今日の発表だけでもナショナリズムがみえてきたのでいいです。
- ② 単発の女性ナショナリズムがリストにあるが、おもしろいと思ふので調べてもらいたいなと思ふ。城野論だ、たり、天皇だ、たり、国家の思惑などがからんでると考えられます。

感想力一

講義名 十三ヨナリズム論

7 月 13 日

講師名

永谷先生

国 飛

学部 / 研究科, 国 文

学科・コース / 専攻

2 年次

学籍番号 100647

氏名

長岡 好子

藤巻氏の発表

日系アメリカ人のアメリカにおける位置づけの變化や社会的立場の變化を捉えることと、日本人であるが、アメリカであるか、というアイデンティティの問題、そして実際に発生したナショナリズム運動なども反母国を深究したものに思ふところがある。また日本人と移民の歴史的方向の、むしろ「言明」を必要とする、その歴史を捉える必要がナショナリズムの立場を問うてきた。

高橋氏の発表

国語の設定は独立国家を形成するための大きな要素となることは、東南アジアの国々が独立達成後に二語で新しい言語を既存の言語と国語に定め、国語に設定させようとしたことから分かる。しかし日本では大和民族という一つの大きな主要民族が一つの「日本語」という言語を用いたのだから、三葉語との区別以外に大きな仕事は国語の設定にほかならない。それよりも、現在の日本文化を築いてきた「漢字」の存在が「三葉語」を定むことには、特に国語の定む者も何となく言っているが、それは「国語意識」の形成に大きく影響を与えたと思われる。おもしろいところには、人同士の言明を必要とする「三葉語」。

感想カード

講義名 ナショナリズム論 7月13日 講師名 永谷
学部/研究科, 国総 学科・コース/専攻
3 年次 学籍番号 090092 氏名 梶田那月

★ 日系アメリカ人のナショナリズム論

エミニティ... ブロック内部

人種 ... 人ロブロット 社会6月に構築

市民ナショナリズム、人種ナショナリズム

トランス・ローカル キトランス・ナショナル (大きな規模)
(ローカルで何かの地域的(マイナ))

★ 日本の文化ナショナリズム

富貴層と民衆の言葉の違い 範囲がひろい

文化のどこに着目するのか?

帰化不能外国人

感想カード

講義名 ナショナルイズム論 7月13日 講師名 永峯先生
国系論 学部/研究科, 国際文化創造 学科・コース 専攻
2 年次 学籍番号 100582 氏名 前田亜希

昨年の Japanese American は私にとっても興味深く見た。

実際には見た目はどうみても日本人なのに、英語ではなにか知られたこと
がある。このことから、私は ~~日系~~ 日系アメリカ人のアイデンティティについて
とても興味をもった。私が見ると、その人は日本人であったが、その人は
自分のことをどう位置付けているのだろうか。

日本の文化「ナショナルイズム」については、11月の時代に「ほろろ」か「い」とも
「木切だ」と思う。武士道については、つい昨日、アメリカで活躍している
日本人「コンティン」が「そのほろろ」をいっていた。行動することの大切さ
が日本人の重要なものであると共に、堪え忍ぶことも、木切な
「クワ」である。思想と行動は個人のもので「あるが」、それが「国
の」行主先をかえしていくことが面白い。

感想カード

講義名

デジャヴ論

7月13日

講師名

永岩先生

国史

学部/研究科,

国文

学科・コース/専攻

2

年次

学籍番号

100561

氏名

林巻美

高橋さん

・ 武直道デジャヴ論への関わりは何か?

・ 大衆デジャヴ論とは? / 大東亜共栄圏のデジャヴ論

興味深...

・ 築造にも興味がありました。

→ 最終報告を詳しく伺いたい。

<自前>

東海岸の人々との関わり / 収容所: エドモントンの歴史

感想力一ド

講義名

チコト/26

学部/研究科

経済

日

7月13日

講師名

羽山

学科・コース/専攻

経済学

年次

2

学籍番号

100513

氏名

林

林 翔

藤巻工

西海岸と東海岸との経済形態が異なる

と言った上で、その理由が気になりかけた。

高橋工

日本人は定数に「か」がないとよく言われるが

個人的に定数に興味があるの2"を詳しく調べる
にしたいと思っ(1)は1=0

感想力一ド

講義名 ナショナルイズム論 7月13日 講師名 永谷 先生

国際総合学科 学部/研究科 国際文化創造 学科・コース 専攻

3 年次 学籍番号 090591 氏名 外屋 敦智 智枝

＜日系アメリカ人について＞

トランスオーカル ... 日米両向をうなぐもの。(O-カル = 地域) ← アメリカという国の
トランスナショナル ... 国境横断的 ← 中々の
ジェンダーについて ← 女性(専業主婦)に 着目するとよい? ← できごと?

＜日本の文化ナショナルイズムについて＞

宗教 ... 日本はゆりとも無宗教では? (どんなものでも宗教の範疇に注意しようという)
現代に近づくとほど無宗教 / 神話的天皇(国学) ← 支配力
↑ 戦後60年ということ。昔は ↑ という宗教であった?

感想力一下

講義名 グローバル論

7月13日

講師名

永谷先生

国統

学部/研究科,

ヨコハマ

学科・コース/専攻

3

年次

学籍番号

090548

氏名

備前 智大

「文化フリスラム」.

国民文化の形成に於いては、国際化が重要な要素であること、
中から下。一つの国の中で、グローバル化と地域による
論の議論が、果して国別、グローバル化とどう交わったか、
これが、測りかねると思われました。

感想カード

講義名

トリアリスの論

7月13日

講師名

ナカミネ

題名

学部/研究科,

人間科学

学科・コース/専攻

年次

学籍番号 070127

氏名

木下 誠人

移住トリアリスの、エッセンス ~~等~~ 等の内容について興味深い。

また、国語に関する内容に自分から気づいて、予習リカの

問題ばかり(特に)おもしろい。下の中で、気づかぬところも

~~あり~~

本人の授業と移住としての分類、一世二世の違い、

知ること、祖国への愛国心

とこれと移住の国としての尊重 ~~等~~

件について。

感想カード

講義名 キリスト教論 7月13日 講師名 永岑先生
国際総合科 学部/研究科, 人間科学 学科・コース/専攻
2 年次 学籍番号 100407 氏名 田中亮

日本のキリスト教の中で国語がとりあげられていて、寺小屋での教育の話があった。藩をテーマに考えたい自分からすると、教育機関として藩校があったことを出し、諸藩の考え方や文化が出てくるかもしないと思う。調べるつもりだ。